

# 5年生 懇談会資料

## 目次

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 児童の様子について  | 《資料》①理科学研究の手引き |
| 2. 夏休みの課題について | ②社会科作品への取り組み方  |
| 3. その他        | ③読書感想文の書き方     |

### 1. 前期前半の児童の様子について

#### 学年の様子

##### <学習面>

- 課題解決に向けて仲間と力を合わせて追究する姿が増えてきている。社会科では、インターネットで探した資料を仲間どうして見合っ、課題と関連付けながら考えることができている。
- 算数科の学習では、分からないことを素直に「分からない」ということができる子が増えてきている。また、それに対して相手が分かるまで説明することができる姿も増えてきている。
- 課題意識をもって学習に取り組むことができている。資料や問題から本時の課題を見出し、自分たちで課題を作ることができている。
- 体育科マット運動では、なめらかでダイナミックな演技を目指して、仲間同士でアドバイスし合うことができている。仲間のがんばりを拍手で称えることができている。
- 決まった答えがなく、自分なりの考えをもったり、自分の考えを相手に説明したりすることに苦手意識を感じている傾向がある。仲間の意見を取り入れたり、「分からない」ということができる人間関係を作ったりしながら学習することを繰り返していくことで、改善を図っていきたい。
- 既習の知識や技能を活用することで、新たな問題を解決する力を高めていきたい。

##### <生活面>

- 創造的な係活動では、仲間と輪投げやくじ引きなどを作ってイベントを開催することで、学級生活がより楽しくなるようにすることができている。仲間同士で、どのようにしたらより楽しくなるのかを考えて行動に移す姿が増えてきた。得意を生かして物を作ったり、アドバイスし合ったりしながら活動することで、仲間のよさを認め合っている。
- サイエンスワールド見学に向けて、「時間行動」「掃除の姿」「授業準備」を高めようとする取り組みができている。児童が自分たちで、学級の向上のために必要だと思う事柄を考え、実行に移すことができた。仲間同士で声を掛け合っ、つたえ合う「呼応」ができた。
- 委員会で活躍する仲間に対して、温かい拍手を送ることができている。
- 児童のアイデアや願いを大切にしてい、係活動等を行っていくことで、児童の自主的・実践的な力を伸ばしていき、楽しく、充実感のある学級生活を創り出していきたい。

人間関係のトラブルは、児童の発達の過程の中で起こりえます。今後大切なことは、これらのトラブルを自分で乗り越える力を身に付けていくことです。

しかし、子どもたちは、まだその解決方法を身に付けている途中です。そのため、周りの大人がよく話を聞き、助言をすることも大切です。そして、自分はどのような気持ちから行動を起こしたのか、相手はどのような気持ちだったのかということをお話の中で理解できるようにしていきたいです。他者の思いを知ったうえで自分自身を見つめ直すことで、相手を理解し、よりよい人間関係を構築していくことができるようになると思います。学校でも児童の話をよく聞く中で、人間関係づくりを学べるようにしたいと思います。ご家庭でも、「困ったな。」「どうすればいいんだろう…。」と迷われましたら、遠慮なくご連絡ください。

## 2. 夏休みの課題について

### ◇全員が取り組むこと◇

1	自分で選んで取り組む課題 (別紙参照)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究・工作・読書感想文・ポスターなど、長期の休みだからこそできるものを考え、<u>じっくり取り組める内容のものを1つ以上選んで取り組みます。</u></li> <li>○自分で計画・実行という観点から市販の工作のキット類の使用は避けてください。</li> <li>○作品票を貼って提出します。</li> <li>○夏休みの作品や研究は、<b>8月29日(火)の正午までに提出をお願いします。</b></li> <li>※今年度も、作品や研究の事前受け取りを行います。お子さんの手では持ちきれない作品や、事前に提出を希望される場合は、<b>8月25日(金) 12:00~15:00</b>に学校へお持ちください。(直接、体育館へ持ち込んで頂き、各学年の場所に置いてください。)</li> <li>※7月に入ったら、お子様が何に取り組むのかを事前に考えます。取り組み見通し表(仮名)を持ち帰らせますので、保護者の皆様からのアドバイスがいただけるとありがたいです。</li> </ul>
2	夏の友	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習のページは答え合わせをし、間違い直しもします。</li> <li>○読み物や運動のページは、取り組んだ日の日付を記入します。</li> <li>○<u>夏休みの終わりに P. 92 を記入します。</u></li> </ul>
3	夏休みのくらし	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「早寝早起き」「勉強」「お手伝い」「体づくり」「自分で決めたこと」について、めあて通りできた日の絵に色をぬります。</li> <li>○8月末に夏休みを振り返って「反省」を書きます。</li> <li>○8月末にお家の方からお子さんへの振り返りの言葉を書いてあげてください。</li> </ul>
4	一家庭一実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>○PTAから配布されます。夏休み明けに提出します。</li> </ul>
6	問題集 サマー32	<ul style="list-style-type: none"> <li>○答えも配りますので、答え合わせをして、間違っていたら直しもして提出します。声かけや見届けをしていただけるとありがたいです。</li> </ul>
7	プラーク テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夏休み中に、プラークテストを行ってください。8月29日に個人判定用紙を提出してください。</li> </ul>

## ◇取り組みるとよいこと◇

A	7月までの 学習内容の 復習 など	<p>&lt;取り組みの例&gt;</p> <p>(1) 定着を図る学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○漢字のとびら、計算ドリルをもう一度やってみる。</li> <li>○算数の教科書の問題をもう一度解いてみる。</li> <li>○Eライブラリで国語・算数・理科・社会の復習をする。</li> </ul> <p>(2) じっくりと取り組む学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○いろいろな本を読む。</li> <li>○理科や社会科で学習したことを、更にくわしく調べたり確かめたりする。</li> </ul>
B	1で取り組んだもの以外に 取り組みたい こと 各種応募作品 (ポスター, 書写, 貯金 箱など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の得意分野をさらに伸ばすために、納得できるまで作品作りに取り組むことができます。これも、時間のある夏休みだからこそできるチャンスです。</li> <li>○ポスターや書写、貯金箱、発明くふう作品などがあります。</li> <li>○後日、募集要項一覧を配布します。</li> <li>○応募作品を出す場合は募集要項を熟読し、応募資格を満たすものを提出してください。</li> </ul>

### <その他>

- ☆ 読書感想文の書き方、社会科・理科作品の進め方について資料を添付してあります。参考にしてください。
- ☆ 登校日はありません。
- ☆ 学校の図書館は開館しません。市などの図書館を利用してたくさん本が読めるとよいです。

